

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 福岡県北九州市小倉北区下到津5-9-22

団体名 岡崎建工株式会社

代表者 岡崎 毅

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	おかざきけんこうかぶしがいしゃ	
団体名	岡崎建工株式会社	
(ふりがな)	おかざき たけし	
代表者氏名	岡崎 毅	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 下到津5丁目9番22号
	主たる事業所	
事業概要	ビルメンテナンス事業、造園・土木事業、公園管理	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	サービス業（他に分類されないもの）	
従業員数（企業のみ）	101～300人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.okazaki-kenko.co.jp/	

連絡先

担当部署	統括部
担当者	河野 勇也
電話番号	093-581-4327
メールアドレス	kawano@okazaki-kenko.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・クールビズ・ウォームビズの推進 ・エコドライブの実施	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	経済 (2) ④
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・紙、段ボール、空き缶・瓶、ペットボトル等リサイクルできるものの分別の徹底	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					・CSR活動の一環として、地元の電力会社 (株式会社北九州パワー) から地元でごみ焼却の熱から発電された電力を調達することで、低炭素な再生エネルギーを使用している。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					※該当なし (製造業ではないため、当項目について実施できる内容がない)	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					※該当なし (製造業ではないため、当項目について実施できる内容がない)	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					・有給休暇取得率の目標値を設定 ・業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような助働体制を構築 ・北九州イクボス同盟への加盟	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					・パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党等を理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	社会 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					・ハラスメント防止規定を整備、社内に周知。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・感染拡大防止のためにテレワーク等の対策を実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・資格取得支援制度を整備し、資格手当の支給を通じて従業員の取り組み意欲を高めている。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	経済 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					・個人情報取扱規定を策定し、従業員及び社外に周知	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					気象災害による事業への被害を防止・軽減するために、ハザードマップを確認して避難計画や事前防災対策を推進	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	
								ターゲット	具体的な取組

※CSV (Creating Shared Value : 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 13日

団体名 岡崎建工株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年のSDGs達成年までに、『誰もが安心して働ける職場環境と社内体制』を構築し、その結果としてより良いサービスを提供していくために、SDGsの理念を念頭に置いて各取組を進めて参ります。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		・有給休暇取得率の目標値を設定	指標 (KPI)	有休取得率	指標
社会	○		目標値		社会 (3) ①
環境			2023年	2021年 : 70%	具体的な取組
			(その他の場合) ()年	↓ 2023年 : 75%	社会 (1) イ
経済	○	・テレワーク推進を中心し、育児や介護中であっても働き甲斐と生産性を損なわない、安定して働ける環境を構築する。 ⇒新卒で採用した社員の定着につなげる	指標 (KPI)	採用した新卒の定着率の向上	指標
社会			目標値		経済 (2) ①
環境			2030年	2021年 : 50%	具体的な取組
			(その他の場合) ()年	↓ 2030年 : 80%	経済 (3) イ
経済		・エコドライブの実施 燃費効率が悪くなった車両を更新する。	指標 (KPI)	車両の更新による、CO2排出の低減	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2030年	走行距離10万km	具体的な取組
			(その他の場合) ()年	以上の車両 3台⇒0台	環境 (2) ア

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 岡崎建工株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
15 エコドラ北九州プロジェクト	各社有車の運行日誌にて、燃費を記録する。データは社内で共有し、燃費が著しく悪い車両があれば修理、又は買い替えなどを検討する。
7 北九州イクボス同盟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育児休業制度等の両立支援制度の周知 ・ 管理職手動で業務効率の改善、ダブルアサイメントを目指す。

記載について

- ・ 参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・ これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・ 参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。